

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

問一 傍線部①に「作並くんは驚いたように私を見詰めた。意外なことを言われた、と言いたげだった」とある。作並くんは何に驚いたのか。説明せよ。

問二 傍線部②に「嘘！ 二人共、お互いのちっちゃい頃しか見てない」とある。日向子がこのように確信していた理由を本文中の言葉を使って説明せよ。

問三 傍線部③に「思い出って、そんなことに有効に使えるものなの？」とある。思い出のあり方に対して日向子はなぜそのような感じたのか。その理由を説明せよ。

問四 傍線部④に「そこから、もう一度始める。初恋に限りなく似た、けれども、まったく異なるつながりを」とある。これとほぼ同じ内容を述べている一文をこれより前から見つけ、冒頭の五字を抜き出せ(句読点を含む)。

問五 傍線部⑤に「がきたよ。私は心の中で呟いた」とある。日向子がこのように感じた理由を説明せよ。

問六 傍線部⑥に「慰めてやる。今度、あいつらが哲ちゃんを苛めたりしたら、絶対に私が慰めてやるから」とある。ここには作並に対する日向子の気持ちの変化が表れている。日向子の気持ちはどのように変化したのか。「涙」「いとおいしい」「おやじ」の三語を使って説明せよ。

第三問 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

(よねはらまり米原万里)叱る方も叱られる方も思わず笑ってしまうというのにどうやら効果的な叱り方による)

注 リムジン……公式用の豪華な大型乗用車。運転席と座席との間に仕切りがある。

共布……衣服を作った生地と同じ布。

シユミーズ……女性用肌着の一種。肩からひもでつって、胸から腿ももまでを覆うもの。

問一 傍線部①に「オレンジ色の固まりが横切っていた」とある。これは、何の、どのような様子を描写したのか。本文中の

言葉を用いながら説明せよ。

問二 傍線部②に「耳を疑いたくなるようなものだった」とある。筆者が耳を疑いたくなったのはなぜか。説明せよ。

問三 傍線部③に「その目的は、この母親の言い方によってより効果的に達せられているではないか」とある。

1 筆者はなぜそのように思ったのか。具体的に説明せよ。

2 このような母親の言動に対する筆者の評価を、別の言葉で表現した箇所がある。本文中から五字以内で抜き出せ。

問四 空欄④に入る言葉は何か。文章全体をふまえてもつとも適切なものを次のア～オの中から一つ選び、記号で答えよ。

ア しぶしぶ

イ ピタリと

ウ あろうことか

エ しだいに

オ 結局

問五 傍線部⑤に「子供は心配かける役、親は心配する役という慣れ親しんだキャスティングを、いきなり中止してしまう」とある。

「役」や「キャスティング」という言葉を用いたことには、筆者のどのような意図があると考えられるか。説明せよ。

問六 この文章には二つの例が用いられている。その二つの例を用いた効果を百字以内で説明せよ。